

幅な増加が見込まれ、厳しい財政状況である。  
 予算編成は、行財政改革の推進など歳出全般の徹底した見直しを図り、より一層の事業の選択と重点化に取り組む。

◇関連質問

- ・ 新年度予算編成に対する市長の基本姿勢は (市民連合)
- ・ 新年度予算編成に当たつての基本方針 (公明党)
- ・ 19年度予算編成方針について (誠友会)

行政の厳正な事務執行 (日本共産党)

**問** 11月24日、町内会汚土収集をめぐり、日本共産党の元市議会議員が、地方自治法に違反した随意契約で委託し不当な利益を与えたとして、元市長と業者らに、約1億7000万円の返還を求めた裁判で、約1億円の返還を命じた2審判決が確定した。

不法、不当な圧力に市行政が主体性を失い、公平性がゆがめられたが、どう受け止めるか。

また、裁判所の決定に基づき金額返還を求め、市民の福祉向上に

使うこと。

**答** これまでも対策協議会を設置し、暴力的行為、不当要求の追放に努めてきた。改めて厳正な事務執行に努め、公開性、透明性をより高める。また、裁判所の決定には適切に手続きを進める。

不法投棄の未然防止対策 (明政会)

**問** 不法投棄対策としてのカメラの設置やパトロール車による巡回は、一定の成果があったが、加茂町の一部の地域では現在も不法投棄が多く見られる。監視カメラを増設し、抑止効果を高める必要があると考えるが。

**答** 不法投棄対策は、看板の設置や地域、郵便局、農協などと連



不法投棄の未然防止対策に設置された監視カメラ(左の写真)

携を図り、取り組みを進めている。

本年度から、6月の環境月間中の1週間を、全国ごみ不法投棄監視ウィークとする取り組みが始められ、本市としても監視活動を呼びかけ、意識の醸成を図っている。

加茂町の一部の地域については、不法投棄監視の重点地域として、職員の定期的なパトロールを実施している。

※エコアクション21の導入 (公明党)

**問** ISO14001の認証取得の見通しと、スケジュールは。

また、認証取得までの経費も少なく、管理体制も簡易であるエコアクション21の導入について、市内の事業者に対する普及啓発などの取り組みはどう考えるか。

**答** ISO14001は、本庁舎の全職員を対象に運用研修などを実施し、現在、環境マネジメントシステムの適合性を検証している。19年2月の最終審査を経て、3月の認証取得を目指している。

エコアクション21は、中小事業者などが取り組みやすい制度であり、事業所単位の認証取得に向けて検討している。

普及啓発については、エコアクション21地域事務局ひろしまなどと連携し取り組んでいる。

神辺町の斎場建設計画と施設の規模 (新政クラブ)

**問** 合併建設計画では、新斎場を優先的に整備する位置付けがされ、合併協議会では合併後5年を目途に建設したいとの答弁もある。

神辺町の斎場廃止から約1年が経過するが、今後の計画や施設規模はどのように考えているか。

**答** 現在、旧神辺斎場の解体工事を進めている。新斎場の建設場所は、旧神辺町で都市計画決定と用地買収が完了しており、この場所を基本に考えている。

建設規模などは、市中央斎場での受け入れ状況をさらに見極める中で検討する。

◇関連質問  
 ・ 神辺町の合併建設計画についての方針 (公明党)

青少年育成プラン (誠友会)

**問** 青少年の性教育問題は大きな課題であるが、過去5年間の本市の10代の青少年の人工妊娠中絶

※エコアクション21：中小事業者などの環境への取り組みを促進し、その取り組みを効果的・効率的に実施するため、環境省が普及を進めている、中小事業者でも取り組みやすい環境経営システムの認証・登録制度。